

プレス発表資料

平成29年12月27日
国立研究開発法人 防災科学技術研究所

地域防災シンポジウム 2018 ～全国各地の防災対策の知恵を地域に活かす～ の開催

文部科学省では、平成25年度から「地域防災対策支援研究プロジェクト」として、地域の防災力の向上のため、全国の大学等における理学・工学・社会科学分野の防災研究の成果を一元的にまとめるデータベースを構築するとともに、全国11地域を対象に地域特性やニーズを踏まえ、産学官の体制で研究成果を活用した効果的な防災対策の取組を行っています。

本プロジェクトの一環として、防災科学技術研究所では、地域の防災担当者に役立つ防災対策の手法や事例を提供する「地域防災 Web」を立ち上げ、その活用を通じた実践上の「知恵」の共有を導く参加型イベント「地域防災実践ネット」に取り組んでいます。

本シンポジウムでは、この「地域防災 Web」をはじめとした地域防災対策支援研究の成果の報告と、地域防災の実践者同士・防災専門家による専門知の共有と地域課題の解決を目指した意見交換と交流を行います。

地域の防災活動に関心がある方々、実践したい方々、支援を行いたい方々のご来場をお待ちしております。

なお、本シンポジウムのほか、同「ぎゅっとぼうさい博！2018」会場にて、防災科学技術研究所の研究取り組みの展示も行いますので、こちらにもぜひご来場ください。

1. 主催：文部科学省、国立研究開発法人 防災科学技術研究所
2. 日時：平成30年1月27日（土）13:30～16:30
3. 場所：池袋サンシャインシティ文化会館2階展示ホールD
「ぎゅっとぼうさい博！2018」シンポジウム会場（東京都豊島区東池袋3-1）
4. 内容：別紙資料1、2による。
5. 本件配布先：文部科学記者会、科学記者会、筑波研究学園都市記者会

地域防災シンポジウム 2018
～全国各地の防災対策の知恵を地域に活かす～
の開催

別紙 1

文部科学省では、平成 25 年度から「地域防災対策支援研究プロジェクト」として、地域の防災力の向上のため、全国の大学等における理学・工学・社会科学分野の防災研究の成果を一元的にまとめるデータベースを構築するとともに、全国 11 地域を対象に地域特性やニーズを踏まえ、産学官の体制で研究成果を活用した効果的な防災対策の取組を行っています。

これを受け、防災科学技術研究所では、本プロジェクトの一環として「統合化地域防災実践支援 Web サービスの構築」に取り組んでいます。中でも、地域の防災担当者（自治体職員・地域防災リーダー）に役立つ防災対策手法や事例を提供する Web サービス「地域防災 Web」^{※1}を立ち上げるとともに、これらの対策技術を活用した実践における参加グループ同士の「知恵」の共有を導く参加型イベント「地域防災実践ネット」^{※2}に取り組んでいます。

本シンポジウムでは、この「地域防災 Web」をはじめとした地域防災対策支援研究の成果の報告と、地域防災の実践者同士・防災専門家による専門知の共有と地域課題の解決を目指した意見交換と交流を行います。地域の防災活動に関心がある方々、実践したい方々、支援を行いたい方々のご来場をお待ちしております。

※資料 1 「地域防災 Web」チラシ (https://all-bosai.jp/chiiki_pj)

※資料 2 「地域防災実践ネット」チラシ (<https://ecom-plat.jp/e-bosai>)

(1) 開催概要

名 称	地域防災シンポジウム 2018～全国各地の防災対策の知恵を地域に活かす～
主 催	文部科学省、国立研究開発法人防災科学技術研究所
日 時	2018 年 1 月 27 日（土） 13：30～16：30
会 場	池袋サンシャインシティ文化会館 2 階展示ホール D（東京都豊島区東池袋 3-1） 「ぎゅっとぼうさい博！2018」シンポジウム会場
対 象	行政の防災担当、地域防災リーダー、一般市民など、防災活動に関心がある方々、 防災活動を実践したい方々、地域防災活動への支援を行いたい方々
定 員	200 名程度（申し込み先着順）
申 込	「地域防災シンポジウム 2018」特設サイト https://ecom-plat.jp/e-bosai/hp/chiikibosai2018
プログラム	13：30～【第 1 部】平成 29 年度地域防災対策支援研究プロジェクト成果報告会 15：10～【第 2 部】地域防災座談会 ※10：00～16：30【展示】測る・知る・学ぶ！地域防災（「ぎゅっとぼうさい博！ 2018」展示会場）

(2) プログラム詳細

13:30~15:00 【第1部】平成29年度 地域防災対策支援研究プロジェクト成果報告会

文部科学省では、平成25年度から「地域防災対策支援研究プロジェクト」として、地域の防災力の向上のため、全国の大学等における理学・工学・社会科学分野の防災研究の成果を一元的にまとめるデータベースを構築するとともに、全国11地域を対象に地域特性やニーズを踏まえ、産官学の体制で研究成果を活用した効果的な取り組みを行ってきました。毎年実施している成果報告会も今年度で最終年となることから、今回は「ぎゅっとぼうさい博!2018」の中で今年度の成果発表をするとともに、地域防災の展望と今後の課題について考えます。

全体進行：文部科学省研究開発局地震・防災研究課防災科学技術推進室

13:30~13:40 開会挨拶

文部科学省 大臣官房審議官（研究開発局担当） 大山 真未

13:40~14:50 個別研究課題の実施状況と成果

① 統合化地域防災実践支援 Web サービスの構築

防災科学技術研究所総合防災情報センター センター長 白田 裕一郎

② 北海道中標津町の吹雪発生予測システムを核とした根室地方北部の冬季地域防災対策の高度化

防災科学技術研究所雪氷防災研究センター センター長 上石 勲

③ 千葉県美浜区における地下水位低下工法による液状化抑止対策

千葉大学大学院工学研究科 准教授 関口 徹

④ 地域防災対策支援技術パッケージの一般化と普及方策の研究

東京大学生産技術研究所 准教授 加藤 孝明

⑤ 地域力向上による減災ルネサンス

名古屋大学減災連携研究センター 特任教授 護 雅史

⑥ 大阪平野西部市街地域における表層地盤の地震挙動に関する防災情報の整理と検討

京都大学大学院工学研究科 教授 三村 衛

⑦ 臨床環境学の手法を応用した火山防災における課題解決法の開発

名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 山岡 耕春

14:50~15:10 質疑応答・休憩・配置換え

15:10~16:25 【第2部】地域防災座談会

地域防災対策支援研究プロジェクトの一環として、防災科学技術研究所では、防災研究の成果を防災実践者に一元的に提供する「地域防災 Web」（ツール）を公開し、その活用を通じた防災対策の実践を促す「地域防災実践ネット」に取り組んでいます。そこで、本取り組みに参加している地域防災リーダーと行政の防災担当者の方々をお招きし、防災対策の事例紹介を通じた防災対策のアイデア共有をはじめ、防災対策の実践に対するお互いの悩みと望み、両者の

協力等について、地域の防災対策の専門家（第1部の個別研究課題担当）を交えて議論（円卓型のパネルディスカッション形式）します。

15:10～15:15 趣旨・進行方法の説明

防災科学技術研究所 研究員 李 泰榮・島崎 敢

15:15～16:25 ディスカッション（円卓会議）

・各自治体防災担当

東京都世田谷区松沢まちづくりセンター	防災担当係長	乗松 敬子 氏
千葉県流山市市民生活部防災危機管理課	課長	鶴巻 浩二 氏
茨城県つくば市危機管理課	課長補佐	鬼塚 宏一 氏
長野県飯田市危機管理室	防災係長	後藤 武志 氏

・地域の防災リーダー

静岡県伊豆市	防災本舗	濱口 恭彦 氏
埼玉県ふじみ野市	滝自治会	猪瀬 浩二 氏
滋賀県東近江市	能登川地区まちづくり協議会	今井 陸之助 氏

・防災専門家・研究員

「地域防災対策支援研究プロジェクト」個別課題実施団体担当	4名程度
国立研究開発法人防災科学技術研究所 地域防災担当研究員	2名程度

16:25～16:30 閉会挨拶

防災科学技術研究所 総合防災情報センター センター長 白田 裕一郎

※10:00～16:30 測る・知る・学ぶ！地域防災（常設展示ブース）

本シンポジウムと並行して同会場内に、地域防災対策支援研究プロジェクトのブースでは、「地域防災実践ネット」の一環として、防災専門家と一緒に、防災意識を測って全国平均と比べたり、地域に潜んでいる災害の危険性を知り、防災対策の知恵が学べる「測る・知る・学ぶ！地域防災」を開設しています。是非お立ち寄りください!!

<体験内容>

- ・ **防災意識を測ろう**：「防災意識尺度」を使って、あなた個人や家族、町内会の人たち等、20問の質問に答えることで、防災意識を測って全国平均と比べることができます。
- ・ **地域の災害危険性を知ろう**：「地域防災 Web」を使って、あなたが住んでいる地域に潜んでいる災害の危険性を確認することができます。
- ・ **防災対策の知恵を学ぼう**：「地域防災 Web」を使ってあなたの地域と似たような地域で取り組まれている防災対策の手法や事例を学び、「地域防災実践ネット」を通じて防災対策の実践に向けた地域関係者同士や地域同士の協力関係づくりについて学ぶことができます。

※各体験内容と結果については、防災専門家より詳しく解説します。また、体験した結果は、資料として印刷してお持ち帰りいただけます。

以上

防災科学技術研究所は、別紙 1 の「地域防災シンポジウム 2018～全国各地の防災対策の知恵を地域に活かす～」の開催のほか、同「ぎゅっとぼうさい博！2018」会場にて、次の展示も行いますので、こちらにもご来場、よろしくお願いいたします。

(1) 概要

- ・日時：2018 年 1 月 27 日（土）10：00～16：30
- ・会場：池袋サンシャインシティ文化会館 2 階展示ホール D（東京都豊島区東池袋 3-1）
「ぎゅっとぼうさい博！2018」会場内

(2) 内容

●災害時に必要な情報を共有！

災害時には、同時に多くの組織が活動するため、地図情報等の共有を行い、各組織が対応することが重要です。九州北部豪雨を例に挙げ、どのような情報共有を行ったのかを紹介します。災害時に行われていることを知り、平時から備えましょう！

●リアルな地震体験できます

10 階の部屋を大地震が襲う・・・その時あなたは？

防災科研の世界最大の三次元震動台「E-ディフェンス」が 10 階建ビルの地震被害を再現！室内の様子を映像・音声で捉えて VR 体験コンテンツを作りました。視覚・聴覚でリアルな地震を体験しよう!!

●首都圏レジリエンスプロジェクト

首都直下地震が今後 30 年以内に 70% 程度の確率で発生すると予測されています。防災科研は、首都圏の社会経済活動を守るため、総合的な研究を進めています。この試みは大学等の研究者や賛同する企業、行政と共に行われるオールジャパンの活動です。

●「ゆき」をぎゅっと

五感をフルに活用して「ゆき」を知ってもらえるように、除雪道具、雪崩レスキューセットなどを、ぎゅっとつめて展示します。ゲーム感覚でゆきの重さや雪国の生活を体験してみませんか。また、首都圏での大雪への対応方法なども紹介します。

以上

地域特性に応じた防災対策手法・事例が活用できる 地域防災web:自治体防災担当者版のご紹介

■地域防災Webとは・・・

- 地域防災の研究成果を短時間で把握できます。
- 対象者は、市区町村の防災担当者、地域防災リーダーで、ユーザーページがつけられます。
- 地域特性(社会特性・自然特性・災害の危険性)に応じた防災対策手法・事例を活用できます。
- 企画提案書作成の際に有用な情報(予算や期間、注意すべき点等)が得られます。
- 国土数値情報、統計GIS、災害年表マップ等の情報が、ユーザーページで確認できます。

公開型実証実験実施中

■地域防災Webの構成

ユーザーページ

自治体を全国と比較して、**相対的に把握**することができます。また、**地域特性に応じた手法**が活用できます。



手法の詳細

手法の要点を3文で説明する「**3文要約**」
1文目: 概要
2文目: 特長
3文目: 適用条件

手法の**実践事例**や手法に関する**資料**を活用できます。

手法を実施する際の**予算や期間**などの情報が得られます。また手法を実施するにあたっての**注意点**等の情報も得られます。

研究成果(手法・事例)

手法紹介のトップ部分で、**手法を短時間に把握**でき、さらに手法について、どのように実施したのか等の**詳細情報**が得られます。

地域の防災人材発掘・絆づくりによる防災・減災対策 -地域力向上による減災ルネサンス-

名古屋大学防災連携研究センター 特任教授 渡 謙史

3文要約

- 地域でのワークショップを通して、地域情報をデータベース化し、防災に関わる人材の発掘を行う手法です。
- 従来の専門家によるワークショップを通じた地域防災の取り組みに加え、地域から主体となる人材を発掘・育成することを重視しています。
- 地域と共同に防災について考え、人的ネットワークを構築し、防災に活かしたいと考えている自治体が主に実施する手法です。

実践事例・資料

この手法の実践事例

- 地域の防災人材発掘・絆づくりによる防災・減災対策、2015/07/27
- 県庁ワークショップ
- 地域の防災人材発掘・絆づくりによる防災・減災対策、2015/07/27
- 市庁ワークショップ

手法に関する資料

- 地域の防災人材発掘・絆づくりによる防災・減災対策 -地域力向上による減災ルネサンス -PDF

地域の防災人材発掘・絆づくりによる防災・減災対策 -地域力向上による減災ルネサンス-

登録日 2015/07/21 最終更新日 2016/11/12

手法についての情報

項目	内容
(1)ID	手法ID:00001004
(2)手続タイトル	地域の防災人材発掘・絆づくりによる防災・減災対策 -地域力向上による減災ルネサンス-
(3)所属機関タイトル	・ 実証対応に役立つか地域関係者が「地域資源」把握されていない ・ 自治体の防災担当や自主防災会等の自らが行った経緯や経験のみによる対策の限界
(4) 考えている課題	・ 減災・防災対策に必要なデータを一元的に整理できていない ・ 地域防災力向上に寄り添い、防災・減災人材が育ち、地域防災対策が展開できない ・ 防災訓練やワークショップを、地域に根付かせるには、どうしたらよいか
(5)アピールポイント	地域の防災人材の発掘、および地域防災力向上することができる。
(6)関係者(担当者)	名古屋大学防災連携研究センター 特任教授 渡 謙史

■災害の危険性と災害に関する地図

地域の災害の危険性を、災害種別ごとに**全国整備データ**で相対的に把握し、地図で確認することができます。

全国整備データ:

国土数値情報
微地形区分図、統計GIS
確率論的地震動予測地図

■災害の記録

「災害の記録」で、**災害年表マップ**の情報を自治体ごとに確認できます。災害年表マップは全国の災害事例をデータベース化したもの。

出典資料:

地域防災計画

災害事例ID	2002-07-08_N_Rokki1216-108245-12
災害発生地	埼玉県浦和市
現在の自治体名	埼玉県浦和市(地方公共団体コード: J1216)
災害名	埼玉県浦和市(地方公共団体コード: J1216)
災害の種類	風水害(1:洪水, 2:台風)
自然現象	発生原因:台風番号
発生日	2002年7月8日(平成14年7月8日)
発生時刻	
災害の継続期間	2002年7月8日(平成14)～2002年7月12日(平成14)(発生期間)
被害内容	建物被害: 浸水被害 1棟 農地被害: 48 ha 浸水被害: 浸水被害: 49.5 ha 物的被害額: 4525万円

出典資料: 国土数値情報(国土地理院) 統計GIS(国土院) 確率論的地震動予測地図(国土院)

※: 2012(平成24)年1月1日

あなたのまちの災害危険度とおすすめの対策を知ろう！ 地域防災web:地域防災リーダー版のご紹介

ユーザーページで出来ること

- 地域防災の実践事例を短時間で把握できます。
- あなたのまち、住む地域の災害の危険性がわかります。
- あなたのまち、住む地域におすすめの対策を調べることができます。
- 実際に実践された事例の工夫した点や、苦労した点などが確認でき、勘所がわかります。
- 国の情報(国土数値情報、統計GIS、災害年表マップ)が確認できます。

地域防災Webの構成

ユーザーページ

災害種別ごとに地域の危険性の有無を把握できます。また、**地域特性に応じた事例**が活用できます。

The screenshot shows the '地域防災Web' interface. The '地域特性' section displays various hazard categories like '自然特性' (Natural Characteristics), '社会特性' (Social Characteristics), and '災害の危険性' (Disaster Hazard). The '実践事例' section lists specific disaster response examples with brief descriptions and search filters.

実践事例

実践事例について、実践の**背景**と事例の**アピールポイント**、得られた**成果**、**工夫した点**、**苦労した点**等の**詳細情報**が得られます。

事例の詳細

事例の**アピールポイント**、**実践背景**、得られた**効果**などが簡潔にまとめられています。

事例を行うにあたって、**工夫した点**や**苦労した点**や**注意点**が記されています。

事例を実施する際に**使った知識**や**ツール**、**データ**、**人材**等の**情報**が得られます。

The screenshot shows a detailed page for a disaster response example titled '地域の防災人材発掘・絆づくりによる防災・減災対策' (Disaster Preparedness and Disaster Mitigation Measures through Disaster Preparedness Personnel Development and Bonding in the Community). It includes a table with details like '実施事例ID', '実施事例タイトル', and '実践の背景'. Key sections are highlighted with callouts: 'アピールポイント' (Appeal Point), '工夫した点・苦労した点' (Points of Ingenuity and Difficulties), and '必須有用知識' (Essential Useful Knowledge).

災害の危険性と災害に関する地図

地域の災害の危険性を、災害種別ごとに**危険性の有無**を把握し、**地図で確認**することができます。

The screenshot shows the '災害の危険性' (Disaster Hazard) map interface. It displays various hazard categories like '地震' (Earthquake), '津波' (Tsunami), '洪水' (Flood), '内水' (Inland Water), '火災' (Fire), and '土砂' (Landslide). Each category has a color-coded legend and a map showing the hazard level for the user's location.

全国整備データ:
国土数値情報
微地形区分図
統計GIS、確率論的
地震動予測地図

災害の記録

「災害の記録」で、**災害年表マップ**の情報を自治体ごとに確認できます。災害年表マップは全国の災害事例をデータベース化したもの。

The screenshot shows the '災害の記録' (Disaster Record) interface. It includes a '災害年表マップ' (Disaster Year Table Map) and a detailed '災害事例レポート(概要)' (Disaster Case Report Summary). The report includes information like '災害事例ID', '災害発生地', '災害の種類', and '発生時刻'.

出典資料:
地域防災計画

やってみよう!

災害に強い社会を目指して
みんなで取り組む地域防災

地域防災実践ネット



「地域防災実践ネット」が提供しているもの

全国の研究者が
考えた
防災活動の
やりかたを紹介

デジタル
防災マップ
を作る
「eコミマップ」を提供

地域の防災情報を
自動で調べる
「地域防災キット」
を提供

自分の活動を
みんなに共有する
「グループページ」
を提供

みんなの活動を
参考にして
交流できる場
を提供



防災活動をはじめる人も

長年の防災活動をやってきた人も

「地域防災実践ネット」に
ユーザー登録!

<http://ecom-plat.jp/e-bosai/>

地域防災実践ネット

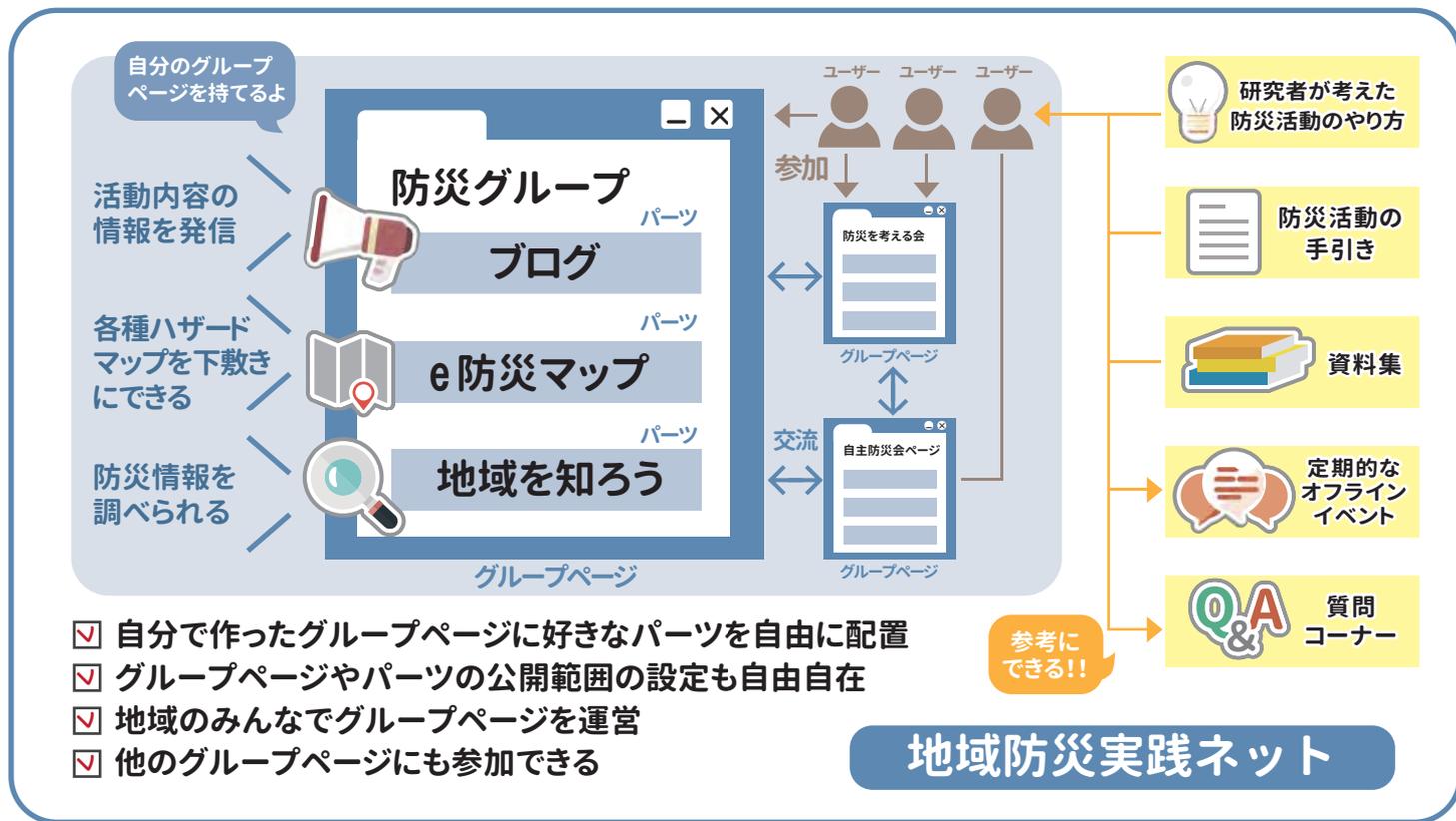
検索

まずは

防災科学技術研究所では、「地域防災対策支援研究プロジェクト」を推進しています。このプロジェクトは、大学等の防災研究成果を地域防災の実践の場に届けることを目的としたプロジェクトです。このプロジェクトで集められた研究成果は地域の皆さまに使って頂くことで初めて地域防災力の向上につながります。そこで、「地域防災対策支援研究プロジェクト」の参加型イベント実証実験として、全国の多様な地域コミュニティに、多様な視点とテーマで地域関係者と協力した防災活動に取り組んでいただくために、「地域防災実践ネット」を開催しています。

「地域防災実践ネット」

ってこんなところ



防災活動を始めたいんだけど、
どんなことをしていいかわからない

全国の研究者が考えた防災活動のやりかたを調べたり、他の地域の人々の活動を参考にしたりできるよ。資料集や手引も充実。



自分の地域で起きる災害や
社会の弱点がわからない

地域を知ろうパーツで地域の災害特性や自然特性を調べられるよ。その先の防災活動につなげるワークシートも充実。



紙の防災マップを作っているんだけど、
拡大縮小・更新・コピーが大変

e防災マップでいろいろなハザードマップを下敷きにデジタルの防災マップを作れるよ。拡大縮小・Web共有・印刷も自由自在。



自分たちの防災活動を発信したいけど、
ホームページの作り方がよくわからない

自分のページ（グループページ）を誰でも簡単に作れるよ。ブログやマップなどのパーツを自由に配置できるよ。



他の防災活動をしている人と
情報交換や交流をしたい

他のグループページに参加したり、交流掲示板で交流したり、専門家に質問したりできるよ。定期的なオフライン交流イベントもやっているよ。